

水生生物調査を実施します

～ 手取川、梯川で小学生が体験 ～

〔目的〕

川底にすむ水生昆虫（カワゲラ、カゲロウ、トビケラ等）を採取し、種類や数によって水質を判定します。小学生に川の環境を身近に感じてもらいたい。

手取川〔実施日〕 7月25日(木) 9:00～11:00

(水生昆虫採取は、9:05～9:45)

〔場所〕 手取川(水辺の楽校(西部拠点)右岸 距離標 2.1km 付近)

〔参加者〕 川北町立中島小学校,川北小学校,橋小学校(3,4年生)37名

梯川〔実施日〕 8月26日(月) 9:00～11:00

(水生昆虫採取は、9:05～9:45)

〔場所〕 梯川(中海大橋周辺) 距離標 11.0km 付近

〔参加者〕 小松市立中海小学校(6年生)18名

主催 手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会
(事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課)

◆平成30年度 実施状況



水生生物を採取している様子(梯川)



つかまえた“生き物”を分類(梯川)



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

河川管理課長 たかはし いたる
高橋 至

TEL: 076-264-9916 (直通)

FAX: 076-233-9612 (共通)

※現地取材は、高橋が対応します。

〔参考〕 水生生物調査（水生生物による水質判定調査）について

1. 実施にあたり

水生生物による水質判定調査は、平成元年から毎年、実施しています。昨年は、猛暑のため、手取川水生生物調査を中止しました。

川の中にはさまざまな生物が生息しています。特に川底に生息している水生昆虫（カワゲラ、カゲロウ、トビケラ等の幼虫）は、水質の状況を反映しています。

種類や数を調べることで、その地点の“河川の水質状況”を知ることができます。

この調査を通じて、川に親しみ、川を理解し、川を守り、川をよくするきっかけになればと考えています。

2. 主催

手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会（事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課）が主催しています。

加盟団体は、12団体。国土交通省 金沢河川国道事務所、経済産業省 中部経済産業局、中部近畿産業保安監督部、石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、小松市消防本部、白山野々市広域消防本部、能美市消防本部。

3. 調査箇所

○手取川

実施日：令和元年7月25日（木）

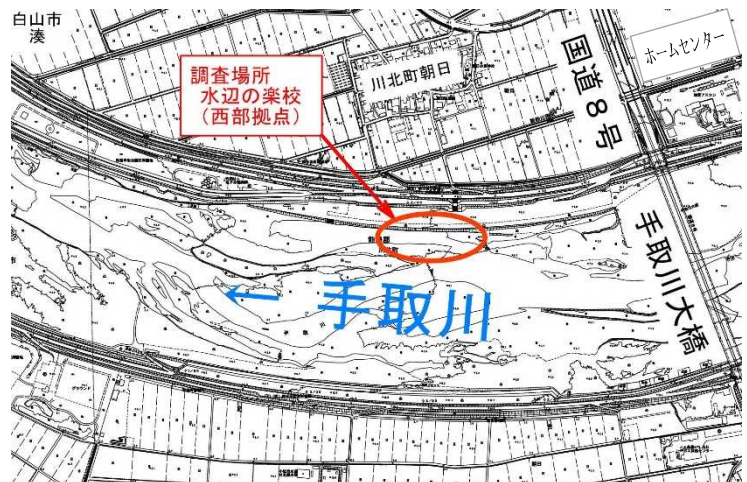
場 所：手取川 右岸 2.1km 付近

行 程：9:00～ 9:05 概要説明

9:05～ 9:50 生物採取

9:50～ 10:40 分類作業

10:40～ 11:00 とりまとめ



○梯川

調査日：令和元年8月26日（月）

場 所：梯川 中海大橋周辺

行 程：9:00～ 9:05 概要説明

9:05～ 9:50 生物採取

9:50～ 10:40 分類作業

10:40～ 11:00 とりまとめ

